

2018年6月26日

高度な音の基本性能をスリムなボディに凝縮し、ハイレゾ再生*1などもさらに充実させた
薄型高密度 5.1ch ネットワーク AV レシーバーを新発売

ヤマハ AV レシーバー『RX-S602』

ヤマハ株式会社は、高度な音の基本性能をスリムなボディに凝縮し、HDR*2/4K 映像伝送やハイレゾ再生、音楽配信サービスなどのネットワーク周辺機能もさらに充実させた 5.1ch ネットワーク AV レシーバー「RX-S602」を 8 月下旬より全国で発売いたします。

*1:DSD 11.2MHz、WAV/AIFF 192kHz/32bit (32bit float ファイルには非対応)、FLAC 192kHz/24bit、Apple Lossless 96kHz/24bit をサポート。

*2:HDR(ハイダイナミックレンジ)映像伝送=従来よりも幅広い明暗のダイナミックレンジを持つ映像信号の伝送を可能にする技術。

<価格と発売時期>

品名	モデル名	色	本体価格	当初月産予定台数	発売時期
AVレシーバー	RX-S602	(B)ブラック (H)チタン	73,000円(税抜)	3,500台	8月下旬

<製品概要>

今回発売する「RX-S602」は、全チャンネル同一仕様のディスクリート構成 5ch アナログパワーアンプや大型スピーカーターミナル、アナログ/デジタル完全分離パワーサプライに象徴される高度な音の基本性能をスリムなボディに凝縮した薄型高密度 5.1ch ネットワーク AV レシーバーです。DSD 11.2MHz や WAV/AIFF 192kHz/32bit*1をサポートするハイレゾ再生、高品位音楽配信サービス「Deezer HiFi」(ディーザー ハイファイ)への対応、5GHz帯/2.4GHz帯に対応した Wi-Fi の搭載などネットワーク周辺機能の充実に加え、Dolby Vision™*2 や Hybrid Log-Gamma*3などの HDR 映像伝送、BT.2020*4規格、HDCP2.2*5、4K/60p*6映像信号に対応した 4 入力/1 出力の HDMI 端子も装備し、最新の 4K 映像ソースも画質を損なうことなく再生できます。さらに、臨場感あふれるシアター空間を創出する独自の音場創生技術「シネマ DSP」、お使いになる部屋の音響特性に合わせて音場・音質を自動調整する視聴環境最適化システム「YPAO」、Bluetooth 4.2 規格に準拠した Bluetooth®オーディオ機能なども装備。ローボードタイプのテレビラックにも設置しやすい本体高さ 111mm*7のスタイリッシュな外観デザインとも相まって、より自由で洗練されたホームシアターの楽しみ方を提案します。

*1:32bit float ファイルは非対応。 *2:Dolby Vision™(ドルビービジョン)=ドルビーラボラトリーズ社が開発した HDR 技術。 *3:Hybrid Log-Gamma(ハイブリッドログガンマ)=NHK と英国 BBC が共同提案する HDR 方式。 *4:BT.2020=ITU-R 勧告に定められた Ultra HDTV (4K/8K)の色域規格。 *5:HDCP2.2=4K 映像伝送に対応した最新のデジタル著作権保護技術。 *6:4K/60p= 4K(4,096×2,160 画素)の解像度を持つ映像を、1秒間に60コマで表示すること。 *7:アンテナを倒した状態。脚部含む。

＜主な特長＞

1. 設置のしやすさと音の良さを両立する“薄型高密度”コンセプト

●ローボードタイプのテレビラックにも設置しやすい、高さ 111mm の薄型フォルム

ローボードタイプのテレビラックにも設置しやすい、横幅 435×高さ 111* ×奥行 328mm のスタイリッシュな薄型フォルムを前モデル RX-S601 に引き続き採用しました。(B)ブラックと(H)チタンの 2 色から選べるアルミヘアライン仕上げの上質なパネルフェイスが、デザイン性に優れた高級テレビラックやキャビネットとも美しくマッチします。

*:アンテナを倒した状態。脚部含む。



●ディスクリット構成アナログパワーアンプ、384kHz/32bit D/A コンバーターなどを採用した高音質設計

全チャンネル同一仕様・定格出力 95W/ch (6Ω) のディスクリット構成 5ch アナログパワーアンプをはじめ、アナログ/デジタル完全分離パワーサプライや太径ケーブルを確実に接続できる大型スクリー式スピーカーターミナル(バナナプラグ対応)、2ch ステレオ仕様のバーブラウン 384kHz/32bit*¹D/A コンバーター*²、外部デジタル入力の信号精度を高めるロージッターPLL 回路など、ヤマハのフルサイズ AV レシーバーと同等の高音質設計。RX-S601 をベースにパーツの追加・再選定を含む音質チューニングを実施し、ハイレゾ音源も 5.1ch サラウンドも妥協なく楽しめるエネルギーギッシュでスムーズなサウンドを獲得しています。また、メイン(フロント)スピーカーを 2 組のアンプで駆動するフロントバイアンプ接続にも対応しており、2.0ch～3.1ch スピーカー構成時にさらなる音質向上が期待できます。

*1:本機で再生可能なファイルフォーマットは最大 192kHz/32bit です(DSD 除く)。

*2:計 3 基の 2ch ステレオ仕様 D/A コンバーターを搭載しています。



2. DSD 11.2MHz & WAV/AIFF 192kHz/32bit もサポートするハイレゾ再生や「Deezer HiFi」対応など、さらに充実したネットワーク周辺機能

本機のハイレゾ音楽再生は DSD 11.2MHz、WAV/AIFF 192kHz/32bit(32bit float ファイルは非対応)、FLAC 192kHz/24bit、Apple Lossless 96kHz/24bit を幅広くサポートします。また、約 3,600 万曲を CD 相当(FLAC 44.1kHz/16bit)の高音質でストリーミング聴取できる高品位音楽配信サービス「Deezer HiFi*¹」に対応したほか、音楽配信サービス「Spotify」(スポティファイ)のストリーミング聴取も「Spotify Connect*²」(スポティファイ コネクト)機能を利用して便利に楽しめます。さらに内蔵 Wi-Fi は 5GHz 帯/2.4GHz 帯に対応し、外部機器との接続時に音声の遅延を抑えて快適なワイヤレス音楽再生を実現しています。

*1:Deezer HiFi は月額制の有料サービスで、利用には別途契約が必要です。また本機で Deezer HiFi を聴取するには、ヤマハが提供する操作アプリ「MusicCast CONTROLLER」(無償)のインストールが必要です。

*2:Spotify Connect の利用には Spotify アプリ(無料)のインストールと Spotify Premium アカウント(有料)への登録が必要です。



3. HDR、BT.2020、HDCP2.2、4K/60p パススルー & 4K アップスケーリングに対応した 4 入力/1 出力の HDMI 端子

HDR 映像伝送や BT.2020 映像伝送、HDCP2.2、4K/60p 4:4:4 映像信号のパススルー/4K アップスケーリングに対応する 4 入力/1 出力の HDMI 端子を装備しました。広範な色域と大きく拡張されたダイナミックレンジによって華やかな色彩や豊かなディテールを再現する高画質技術「Dolby Vision™」、放送局が推奨するHDR方式「Hybrid Log-Gamma」、これまでのオーディオリターンチャンネル(ARC)機能に加えてロスレス音声も伝送可能とした eARC*にも対応し、Ultra HD Blu-ray プレーヤーなど複数の対応機器を接続して画質を損なうことなく楽しめます。

*:ファームウェア更新により対応予定。



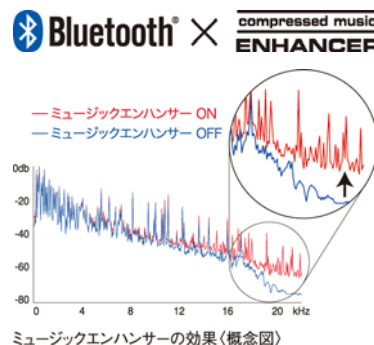
4. 独自のシネマ DSP 技術やバーチャル・プレゼンススピーカー機能などにより、さまざまな設置環境で臨場感あふれるシアター空間を創出

ヤマハ独自の音場創生技術「シネマ DSP」を活かし、映画や音楽、テレビ放送、ゲームなどさまざまなソースに合わせて最適化した 17 種類のサラウンドプログラムを搭載しました。高速大容量 DSP デバイスの投入で高い情報処理能力を実現したほか、仮想のプレゼンススピーカーをリスニング空間に生成する「バーチャル・プレゼンススピーカー」機能や、セリフの音量を単独で調整できる「ダイアログレベル調整」も装備して、設置環境に応じた最適な臨場感が得られます。さらに、サラウンドスピーカーを含む 5.1ch スピーカーすべてをフロント側に設置して 5.1ch サラウンドが楽しめるバーチャルシネマフロント、サラウンドスピーカーを使用しない 2.0ch~3.1ch スピーカー構成で豊かな臨場感が得られるバーチャルシネマ DSP も搭載し、後方にスピーカーが設置できない環境でも本格的なホームシアターを実現します。



5. Bluetooth 4.2 規格に準拠した AAC 対応 Bluetooth®オーディオ受信機能と、音を豊かにするミュージックエンハンサー

内蔵の Bluetooth®オーディオ受信機能は新たに Bluetooth 4.2 規格に準拠しました。音声コーデックは標準の SBC のほか高音質の AAC フォーマットにも対応しており、ヤマハ独自の Bluetooth®対応ミュージックエンハンサーと組み合わせることで Bluetooth®の圧縮音声をより魅力的なサウンドで蘇らせます。



【RX-S602 その他の特長・機能】●フロント USB&アナログ音声入力端子 ●部屋の音響特性に合わせて音場・音質を自動調整する視聴環境最適化システム「YPAO」(Yamaha Parametric Room Acoustic Optimizer) ●YPAO の計測結果に基づいて音場効果を最適化し、よりリアルなシアターサウンドを再現する DSP エフェクトノーマライゼーション ●ネットワーク上の音楽コンテンツを再生する際に気になる曲間の音の途切れを解消するギャップレス再生 (DSD を除く) ●メインスピーカーにコンパクトスピーカーを使用する場合やサブウーファーなしのシステムでも力強く躍動感のある低音を再現する Extra Bass (エクストラベース) ●再生音量に応じて DSP 効果を自動調整し、常に最適な臨場感が得られる A-DSP 技術 ●入力ソースやボリューム位置に合わせてダイナミックレンジを自動調整し、小音量再生時にも明瞭なサウンドが楽しめる A-DRC 技術 ●40 局プリセット対応ワイド FM/AM チューナー ●ブックマーク&オートプレイ対応インターネットラジオ機能 ●よく使う映像ソースや音場プログラムの組み合わせを呼び出したり、テレビやレコーダーを連動して起動できる SCENE ボタン ●AV CONTROLLER アプリ対応 ●MusicCast® (ミュージックキャスト) 対応 ●本機とネットワーク接続した MusicCast® 対応機器の電源を本機と連動してオン/オフできる MusicCast Link 電源連動 ●MusicCast Surround 機能* によるワイヤレスリアスピーカーに対応 ●スマートスピーカー「Amazon Echo」での音声操作に対応* ●本機の配線・設定作業をサポートする専用アプリ「AV SETUP GUIDE」対応 ●キッチンや寝室などの別室に置いたスピーカーで音楽などを楽しめるゾーン 2 対応スピーカー端子 ●HDMI 接続した他社製テレビ/レコーダーとの連動を実現するリンク機能 (対応テレビ機種などの詳細は当社製品サイトでご確認ください) ●高精細フォント採用の多言語対応 OSD ●ECO モード、オートスタンバイ機能などにより業界最高水準の省電力を実現

*:ファームウェア更新により対応予定。

<RX-S602 主な仕様>

型番		RX-S602
定格出力	20Hz-20kHz、2ch 駆動	60W/ch (6Ω、0.09%THD)
	1kHz、1ch 駆動	95W/ch (6Ω、0.9%THD)
実用最大出力 (JEITA)	1kHz、1ch 駆動	125W/ch (6Ω、10%THD)
内蔵パワーアンプ数		5
音声入力端子	アナログ	4 系統:ステレオ RCA 3、ステレオミニ 1
	デジタル	3 系統:光 1、同軸 2
音声入力端子(その他)		2 系統:USB 1、ネットワーク (100Base-TX/10Base-T)
映像入力端子		3 系統:コンポジット 3
音声出力端子	スピーカー出力	5ch (フロント L/R、センター、サラウンド L/R[Bi-AMP、Zone2 兼用])
	PRE OUT	サブウーファー (MONO) × 1
	その他	1 系統:ヘッドホン 1
モニター出力端子	MONITOR OUT	1 系統:コンポジット 1
HDMI 端子 入力/出力		4 入力/1 出力 (HDCP2.2 に対応)
HDMI バススルー		4K/60p 4:4:4、BT.2020、HDR (HDR10、Dolby Vision™、Hybrid Log-Gamma)
シネマ DSP プログラム数		17
Bluetooth® 再生方式(受信)	バージョン	Ver.4.2
	対応プロファイル	A2DP/AVRCP
	対応コーデック	SBC/AAC
ネットワーク 関連機能	Wi-Fi	2.4GHz/5GHz IEEE802.11 a/b/g/n/ac 準拠 ※IEEE802.11ac は 20MHz チャンネル帯域幅のみ
	対応音声フォーマット (USB、サーバー)	DSD 11.2MHz、Apple Lossless 96kHz/24bit、WAV/AIFF 192kHz/32bit (32bit float ファイルは非対応)、FLAC 192kHz/24bit、MP3/WMA/MPEG4-AAC 48kHz
	ギャップレス再生	WAV/FLAC/Apple Lossless/AIFF で対応
	AirPlay	○
	機器連携	MusicCast®機能 (MusicCast Surround 対応)*
	ストリーミングサービス	インターネットラジオ、Spotify Connect、Deezer HiFi 対応
チューナー		AM/FM(ワイド FM 対応)
アプリ操作		AV CONTROLLER/MusicCast CONTROLLER
消費電力		190W
待機時消費電力	0.1W (HDMI コントロール OFF/スタンバイスルー OFF 時)	
	2.1W (ネットワークスタンバイ ON/HDMI コントロール ON/スタンバイスルー ON 時)	
	2.1W (Bluetooth®スタンバイ ON/スタンバイスルー ON 時)	
寸法(幅×高さ×奥行)		435W×111H×328D mm (Wi-Fi アンテナ直立時:435W×186H×328D mm)
質量		7.8kg
付属品		リモコン、単 4 乾電池 (2 本)、AM アンテナ、FM アンテナ、YPAO 用マイク、取扱説明書、スタートアップガイド

*:ファームウェア更新により対応予定。



ヤマハ AV レシーバー 『RX-S602』 カラー:(B)ブラック/(H)チタン
本体価格 73,000 円 (税抜)

【製品情報】 https://jp.yamaha.com/products/audio_visual/av_receivers_amps/rx-s602/index.html

※文中の商品名、社名等は当社や各社の商標または登録商標です。

<この件に関するお問い合わせ先>

■報道関係の方のお問い合わせ先

ヤマハ株式会社 コーポレート・コミュニケーション部 メディアリレーショングループ
担当:佐藤、千葉

〒108-8568 東京都港区高輪 2-17-11

TEL 03-5488-6605

ウェブサイト https://www.yamaha.com/ja/news_release/
(取材申し込みや画像ダウンロードが可能です。)

■一般の方のお問い合わせ先

株式会社ヤマハミュージックジャパン カスタマーサポート部
お客様コミュニケーションセンター オーディオ・ビジュアル機器ご相談窓口

〒430-8650 静岡県浜松市中区中沢町 10-1

TEL 0570-011-808 (ナビダイヤル:全国どこからでも市内通話料金)

TEL 053-460-3409 (上記番号でつながらない場合)